

入居高齢者の健康データを自動収集し、遠隔モニタリング

DATA

導入活用目的 入居者の健康管理と働き方改革の両立

テクノロジー IoT (Wi-SUN 通信搭載機器)、bluetooth 対応医療計測器

Profile

一般財団法人聖マリアンナ会
事業内容：医療
URL：https://www.st-marianna-group.com/

高齢者施設の運営においては、日々の衛生管理や健康状態の測定・把握によって、入居者の体調変化を早期にとらえ重症化を避けることが求められる。日々の検査データを蓄積すれば健康データ(PHR)にも活用できる。

ただ、施設運営スタッフの働き方改革を推進する観点においては、業務負

図 IoT (Wi-SUN 通信搭載機器) による高齢者施設の健康・見守りシステム



担を増やすことは回避したい。

そこで、聖マリアンナ会では、Wi-SUN 通信搭載器を使用し、入居者の健康データを自動測定し、クラウドで管理・モニタリングするシステムを考案。2020年に京都大学の協力のもと試行した成果を踏まえ、2023年に新たに

実用へ至った。

異常発生時は登録した管理者と入居者の希望連絡先へメールが配信される。非接触で多数の医療データを測定でき、介護、医療の現場における業務負担軽減と効率化、クリーンな職場環境を提供できた。